

2025年12月18日
株式会社 莊内銀行

山形県及び県内金融機関の連携による「第2回脱炭素経営入門セミナー」の開催について

株式会社莊内銀行（本店：山形県山形市、頭取：佐藤 敬）は、カーボンニュートラルの実現に向け、山形県及び県内金融機関との連携により、企業の脱炭素経営の推進による県内企業の脱炭素化と競争力強化に向けた取り組みを実施しております。

このたび本取り組みの一環として、脱炭素に関する国内外情勢や基本知識、中小企業が脱炭素経営に取り組む必要性を伝える「第2回脱炭素経営入門セミナー」を、下記のとおり開催いたします。本セミナーは本年7月に第1回を開催しており、今年度2回目の開催となります。

当行は、今後も県内企業の脱炭素経営支援に積極的に取り組んでまいります。

記

1. 日 時 2026年1月22日（木）13:00～16:00
2. 会 場 山形県高度技術研究開発センター（山形市松栄二丁目2番1号）
3. 内 容
 - 第1部 脱炭素に関する国内外情勢と中小企業が脱炭素経営に取り組む意義
環境省 東北地方環境事務所 地域脱炭素創生室
脱炭素地域づくり専門官 三ツ矢 卓司 氏
 - 第2部 地域資源を活かした循環型の酒造り
株式会社小嶋総本店 第24代蔵元 代表取締役社長 小嶋 健市郎 氏
株式会社つなぐ 代表取締役 伊藤 夢人 氏
 - 第3部 令和7年度やまがたGX経営塾の実施状況について
e-dash 株式会社 パートナーサクセス部 柴田 匠 氏
 - 第4部 県内事業者による令和7年度やまがたGX経営塾の成果報告
アルス株式会社
株式会社小森マシナリー
4. 主 催 山形県
5. 共 催 莊内銀行、山形銀行、きらやか銀行

以 上

本件に関するお問い合わせ先（報道機関）
莊内銀行 広報IR室 TEL: 023-626-9006

企業の実践事例から学ぶ！

令和7年度 第2回

脱炭素経営
入門セミナー

- 脱炭素に関する国内外情勢や基本知識に加え、中小企業が脱炭素経営に取り組む必要性をお伝えします。
- 山形県を代表する中小企業による「カーボンニュートラル」達成に向けた実践事例や、2025年8月より実施した「やまがたGX経営塾」参加企業による発表を予定しています。
- 2025年7月に開催した第1回セミナーに参加された方、参加されていない方、どなたでも参加いただける内容ですので、是非ご参加ください。

2026. 1.22 木 13:00～16:00

(開場: 12:15～)

開催場所: 山形県高度技術研究開発センター
(山形市松栄二丁目2番1号)

お申し込みはこちらから



参加申込期日

1月20日(火)

23:59まで

定員: 100名程度

※定員に達し次第、締め切らせていただく場合がございます

第1部

脱炭素に関する国内外情勢と
中小企業が脱炭素経営に取り組む意義

環境省 東北地方環境事務所 地域脱炭素創生室

脱炭素地域づくり専門官

三ツ矢 卓司

第2部

地域資源を活かした循環型の酒作り

講演者
小嶋 健市郎株式会社小嶋総本店
第24代蔵元 代表取締役社長

安土桃山時代(慶長2年・西暦1597年)に創業した、日本に現存する中で13番目に古い酒蔵。上杉家御用酒屋でもあり、日本酒「東光」「冽」等を醸造している。醸造アルコール等の添加物を用いず、純米酒のみを醸造する全量純米蔵。酒粕を発電に活用し、その電気を酒造りに用いる循環型の酒造りを行い、製造場のカーボンニュートラルを達成。

ファシリテーター
伊藤 夢人株式会社つなぐ代表取締役
米沢まちづくりラボ代表、元米沢市参与

2021年までの約12年間、日本の外交官として国際関係の最前線に身をおく一方、社団法人を設立して日本各地でまちづくり活動に参画。その後米沢に移住し、米沢市参与として、市民や企業による地域活性化事業の盛り上げ役を担った。現在、株式会社つなぐ代表取締役、米沢まちづくりラボ代表、エイベックス株式会社シニアアドバイザーなどの役職にあり、「『地域』と『世界』をつなぐ、『民』と『官』をつなぐ」をテーマに活動中。

第3部

令和7年度やまがたGX経営塾の
実施状況についてe-dash株式会社
パートナーサクセス部
柴田 匠

やまがたGX経営塾とは

2025年8月から11月に開催した、脱炭素経営の手法を学び、自社の温室効果ガス排出量の可視化や削減計画の策定に取り組む全4回の経営塾。県内14社が参加。

第4部

県内事業者による令和7年度
やまがたGX経営塾の成果報告やまがたGX経営塾参加企業
アルス株式会社・株式会社小森マシナリー

持ち物:名刺2枚・筆記用具